

## 地熱を活かしたまちづくりを まちづくりワークショップ開催

熊本大学では、本村との連携事業として「地熱を活用したまちづくり」を本年度からスタートしました。

村内では、2事業者グループによる地熱発電調査事業が進められています。地熱資源の活用がはじまることに備えて、今後これらを活用したまちづくりを目的に、農業や観光関係者、地域の方とワークショップを通して特色あるまちづくりを検討するものです。

12月16日に長陽庁舎で開催された第2回目のワークショップでは、はじめに熊本大学大学院の當舎利行特任教授から「地熱利用の可能性について」の説明があり、次に同大学政策創造研究教育センターの田中尚人准教授からワークショップの説明を受けながら、「村の惜しいところ」をテーマに話し合いました。

参加者からは、「雇用の場所が少ないこと」や「村の情報発信が不十分である」などの意見がありました。

このワークショップは、次

年度以降も開催されますので、興味のある方は役場企画観光課までお問い合わせください。



ワークショップについて説明する熊本大学の田中尚人准教授

〈お問い合わせ〉

役場 企画観光課企画係

Tel (67) 22300

## 農林水産大臣賞を 受賞

受賞

公益社団法人大日本山林会が主催する平成27年度林業経営推奨行事が昨年11月20日に東京都で開催され、本村の羽田誠次さん（第三駐在）が、「農林水産大臣賞」を受賞されました。

羽田さんは、再造林コストの縮減対策として導入されたコンテナ苗にいち早く注目し、年間10万本のコンテナ苗を出荷。県樹苗協同組合理事長としても、コンテナ苗の生産拡大に尽力し、県が日本一のコンテナ苗生産量を達成する原動力となったことが認められての受賞となりました。



農林水産大臣賞を受賞された羽田さん



【お問い合わせ】  
南阿蘇消費者相談室  
Tel (67) 2244  
相談日 火曜・木曜日  
午前10時～午後3時  
久木野庁舎

みなさまのお手元に、高森町と南阿蘇村が共同で作成した「暮らしの安全・安心カレンダー」は届きましたでしょうか？

悪質商法やインターネット、製品事故や安全な食生活についてなど、生活にかかわる知っておくためになる情報が満載です。どうぞ、居間や玄関、トイレなど、家族のみんなが目につくところに掛けて、お役立てください。

今年度も民生委員さん、区長さん、地区の老人会長さんなどのご協力をいただいて、老人会の会合時に、高齢者の消費者被害を防ぐための出前講座を開いてきました。皆さん、熱心に話を聞いてくださいます。

中には、ご自分の消費者被害の体験を話される方もいらっしゃいます。それが、お1人、2人ではありません。相談件数には表れていない隠れた消費者被害が数多くあるということで、まだまだ南阿蘇消費者相談室の周知が足りていないことを痛感しています。

もっと村民の皆さまの身近な存在になるために来年度も積極的に出前講座を開いていきますので、どうぞお気軽にお声かけください。

### ■巡回相談日

2月9日(火) 白水保健センター相談室  
2月16日(火) 長陽庁舎1階会議室